

## 令和3年2月臨時教育委員会会議録

- 1 日 時 令和3年2月17日（水）14時
- 2 場 所 中間市役所本館4階第1委員会室
- 3 出席者 教育長 片平慎一  
教育委員 河本直子、衛藤修身、佐野正靖、太田かおり
- 4 欠席者 なし
- 5 事務局 教育部長 佐伯道雄  
学校教育課長 松永嘉伸  
学校指導課長 小野篤志  
教育施設課長 北原鉄也  
生涯学習課長 米満孝智  
学校指導課課長補佐 高橋啓之  
生涯学習課課長補佐 友廣慎也  
学校教育課教育総務係長 野中康伸
- 6 傍聴人 3人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

# 臨時教育委員会議事日程

令和3年2月17日（水）14時00分

## 1 議決事項

第5号議案 令和2年度中間市一般会計補正予算（第12号）要求について

第6号議案 令和3年度中間市一般会計当初予算要求について

[開会時刻：14時00分]

佐伯教育部長	定刻となりましたので、令和3年2月臨時教育委員会を開催いたします。片平教育長よろしくお願ひいたします。
片平教育長	本日の臨時教育員会に足元の悪い中お集まりいただきありがとうございます。本日の議決事項につきましては、補正予算と当初予算の2点についてご意見等をいただきたいと思います。それでは、第5号議案令和2年度中間市一般会計補正予算(第12号)要求について説明をお願いいたします。松永課長。
松永学校教育課長	令和2年度中間市一般会計補正予算(第12号)要求について、令和3年3月2日に開会されます3月定例市議会に、令和2年度補正予算を提案する内容につきまして、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、その予算要求の内容について、委員会の意見を求めるものであります。 まず、学校教育課が所管する予算要求の、主な内容につきましてご説明いたします。今回の補正予算要求は、GIGAスクール整備事業の執行残を減額すること、及び、国の第3次補正予算により、小中学校の感染症対策に関する予算を追加するものであります。 それでは、歳入からご説明します。14款国庫支出金2項4目1節教育総務費補助金GIGAスクールサポーター配置支援事業費補助金で補正額 ▲85万2千円。これは、当初GIGAスクールサポーターを2名雇い入れる予定でしたが、1名となりましたことから、1名分を減額するものです。 次に、2節小学校費補助金、小学校教育活動継続支援事業補助金補正額280万円、同じく3節中学校費補助金、中学校教育活動継続支援事業補助金補正額180万円。これは7月の補正予算及び12月の補正予算に計上いたしました感染対策等に対する国の補助金がありましたが、このたび、国の第3次補正予算により、追加で予算措置することとなりました。ただし、今回の予算は、前回の8割ほどになっております。補助率は2分の1です。残りの2分の1の財源は、コロナ対策のための地方創生臨時交付金を充当するため、中間市が単独で支出する費用はございません。 以上、12号補正の歳入予算の総額は、374万8千円であります。次に、歳出です。10款1項2目事務局費、学校ICT支援に要する

経費、補正額987万1千円。これは、GIGAスクールサポーターの  
人件費を1名減額すること、また、小中学校の各教室に、テレビ型  
の大型モニターを配備いたしましたが、入札により予定金額より大幅  
に下回りましたので、残った予算を減額するものです。

次に、4目保健給食費、学校給食費支援に要する経費18節夏季休業  
期間給食費補助金、補正額▲7万9千円。これは、昨年、通常夏休み  
期間である12日間に実施した学校給食費を市が全額支援しまし  
たが、その予算残額を減額するものです。

次に、2項小学校費1目学校管理費、小学校管理運営に要する経費補  
正額▲682万4千円。これは、小学校6校の光熱水費の不用額と、  
タブレット端末の整備費用の不用額を減額するものです。

次に、3目保健給食費、小学校感染症対策等に要する経費10節消耗  
品費、補正額280万円。17節備品購入費補正額280万円。これ  
は、国の第3次補正予算で措置されました、小学校における感染症対  
策にかかる経費として、学校単位で、児童数によって各80万円又は  
120万円の予算を計上いたしました。

この予算の執行につきましては、来年度に繰り越しをするものであり  
ます。

次に、3項中学校費1目学校管理費中学校管理運営に要する経費補正  
額▲530万5千円。主な内容は、中学校4校の光熱水費の不用額と、  
タブレット端末整備費用の不用額を減額すること、また、中学校部活  
動補助金の不用額を減額することであります。

次に3目保健給食費中学校感染症対策等に要する経費10節消耗品  
費 補正額180万円、17節備品購入費補正額180万円。これは、  
国の第3次補正予算で、中学校における感染症対策にかかる経費とし  
て、学校単位で、生徒数によって各80万円又は120万円の予算を  
計上いたしました。この予算も小学校費と同様に来年度に繰り越しい  
たします。

以上、12号補正の歳出予算の総額は、▲1,287万9千円であり  
ます。

学校教育課は以上です。

片平教育長

続きまして、米満課長。

米満生涯学習  
課長

生涯学習課所管分について、ご説明いたします。  
まず、歳入です。

14款国庫支出金2項国庫補助金4目教育費国庫補助金4節社会教育費補助金1文化芸術振興費補助金100万8千円減額しております。これは文化庁からの補助金減額によるものです。続きまして、20款諸収入3項雑入3目雑入9節雑入23スポーツフェスタ助成金70万8千円を減額しております。コロナに伴い事業を中止したためとなっております。

続きまして歳出になります。資料2ページお願いします。主なものとして10款教育費4項社会教育費1目社会教育総務費1社会教育指導に要する経費18節負担金補助及び交付金50万円を計上しております。地方創生臨時交付金の地域環境整備事業として植栽等の美化・環境整備等の活動費として中間市の「花いっぱいにする会」に対して支援するものです。

続きまして、5中間市文化振興財団運営に要する経費14節工事請負費1,800万円を計上しております。これは、館内の監視カメラ等を整備し、万が一感染者が発生した場合の更なる感染拡大防止につなげるための防犯カメラシステム等設置工事です。

17節備品購入費89万6千円を減額しております。これは、文化庁の補助金では購入出来なかった備品等の執行残です。

続きまして、18節負担金補助及び交付金300万円及び9中間市生涯学習センターに要する経費100万円並びに3ページになりますが、5項保健体育費1目保健体育総務費1社会体育に要する経費、18節負担金補助及び交付金200万円計上しております。これは、コロナに伴い各指定管理施設におきましては、令和2年3月から令和2年度中において休館並びに利用等の制限を実施しております。つきましては、新型コロナウイルス感染症拡大を防止し、市民に安全・安心な生涯学習活動の場を提供するために円滑な管理運営を維持させることを目的とし地方創生臨時交付金の公共施設等の管理維持体制持続化事業補助金を交付するものです。

続きまして、12節委託料、227万8千円減額しております。主に、体育業務委託料、192万8千円はコロナに伴いスポーツフェスタ並びに県民体育大会が中止となったためです。

ご審議程、よろしく願いいたします。

片平教育長

ただいま補正予算につきまして、学校教育課、生涯学習課の2課から説明がございましたが、それにつきましてご質問、ご意見等をうかがいたいと思います。衛藤教育委員。

衛藤教育委員	G I G Aスクールサポーター事業が昨年度まで2名と予定されていましたが、現在1名配置されていることは聞いています。もう1名については探しているということをおっしゃっていましたが。
片平教育長	松永課長。
松永学校教育課長	1名探したのですが、いらっしゃらなかったもので、3月補正予算で減額としております。
片平教育長	<p>よろしいでしょうか。他にございませんでしょうか。</p> <p>それでは補正予算につきましては、このような形で進めさせていただきたいと思います。</p> <p>次に第6号議案令和3年度中間市一般会計当初予算要求について、説明をお願いいたします。</p>
松永学校教育課長	<p>令和3年度中間市一般会計当初予算要求について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、その予算要求の内容について、委員会の意見を求めるものであります。</p> <p>まず、学校教育課が所管する予算要求の、主な内容につきましてご説明いたします。それでは歳入の主なものをご説明いたします。</p> <p>13款使用料及び手数料1項1目1節駐車場使用料予算額1万3千円。これは、市役所駐車場を利用します、教育長の駐車場使用料でございます。</p> <p>次に、14款国庫支出金2項4目教育費国庫補助金2節要保護児童生徒援助費補助金、予算額12万円。これは、生活保護を受給している世帯に対する就学援助に対する国の補助金です。補助率は2分の1です。</p> <p>同じく2節理科教育設備整備費補助金、予算額18万3千円。これは中間南小学校が購入する備品に対する国の補助金です。補助率は2分の1です。</p> <p>次に、15款県支出金2項5目教育費県補助金2節電子黒板活用実証研究費補助金、予算額72万円。これは、中学校4校で電子黒板を12台活用していることに対する県の補助金です。</p> <p>次に、20款諸収入3項3目雑入9節日本スポーツ振興センター共済掛金、予算額92万円。これは、児童生徒の医療保険金に対する</p>

保護者の負担金です。児童生徒1人あたり460円、生活保護受給の就学援助対象者を除く、2,020名分を、計上いたしております。

以上、学校教育課の歳入予算額は、233万2千円となります。

次に、歳出の主なものをご説明いたします。10款1項1目教育委員会費教育委員会運営に要する経費予算額242万3千円。そのうち主なものは、1節教育委員会及び委員報酬229万5千円。これは、教育委員4名分の報酬であります。

次に、2目事務局費学校教育の事務に要する経費、予算額

286万1千円。そのうち主なものは、11節保険料

282万9千円。これは、児童生徒のけがや病気に対する保険の掛け金です。

次に、教育委員会事務に要する経費予算額732万円。そのうち主なものは、教育委員会事務局に勤務する、2名分の人件費として、607万円。また、13節 使用料及び賃借料として、事務局のコピー機2台、公用車のリース料、併せて89万1千円であります。

次に、4目保健給食費学校保健管理に要する経費、予算額

274万7千円。主な内容といたしまして、1節新小学1年生の就学時健診における医師の報酬として146万5千円。12節教職員の健康診断委託料とストレスチェックや、産業医の面接指導に関する委託料、併せて83万6千円であります。

次に、2項小学校費1目学校管理費小学校管理運営に要する経費

予算額8,832万4千円。主な内容といたしまして、小学校の学校事務員6名と底井野小学校の栄養士併せて7名分の人件費として、2,196万4千円を計上いたしております。

令和2年度と比較して、1節の会計年度職員報酬が

約1,290万円減額となっておりますのは、少人数学習指導員、特別支援教育支援員などの人件費が、令和3年度から学校指導課に移行して予算計上されているためであります。配置につきましては、令和2年度と同様でございます。

なお、令和2年度に学校図書事務員の配置ができておりませんでした。令和3年度につきましては、生涯学習課及び学校指導課の学校運営協議会の事業の中で、小学校6校に1日3時間、週5日勤務ができるように予定されております。

次に、2目教育振興費小学校 要保護・準要保護 に要する経費、予算額 3,847万3千円。これは経済的な理由により学校給食費

や学用品費などの支出が困難な世帯に対する就学援助費です。対象者は519名を見込んでおります。支給金額を平均しますと1人当たり年間約7万4千円となります。

同じく小学校教育振興に要する経費予算額293万円。これは授業に直接必要とする消耗品や備品を購入する費用です。

次に、3目保健給食費小学校給食運営に要する経費予算額9,963万9千円。主な内容といたしまして、給食調理員6名分の人件費として、1,084万7千円。

また、小・中8校分の親子給食の調理業務委託料として、8,176万6千円を計上いたしております。

次に、小学校保健に要する経費予算額625万9千円。主な内容といたしまして、1節小学校の学校医に対する報酬として、459万4千円。12節学校健診委託料として109万6千円であります。

次に、3項中学校費1目学校管理費中学校管理運営に要する経費予算額5,329万7千円。主な内容といたしまして、学校事務員4名分の人件費として1,394万7千円。なお、令和2年度と比較して約320万円減額となっておりますのは、特別支援教育支援員などの人件費が令和3年度から学校指導課にて予算計上しているためであります。配置につきましては、令和2年度と同様でございます。なお、今年は、図書事務員を各中学校に1名ずつ配置する予算を計上いたしております。

次に2目教育振興費中学校 要保護・準要保護 に要する経費予算額4,011万3千円。これは経済的な理由により学校給食費や学用品費などの支出が困難な世帯に対する就学援助費です。対象者は319名を見込んでおります。支給金額を単純平均しますと1人当たり年間約12万5千円となります。

次に、中学校教育振興に要する経費予算額238万3千円。これは授業に直接必要とする消耗品備品を購入する費用です。

次に3目保健給食費中学校保健に要する経費予算額406万1千円。主な内容といたしまして、1節中学校の学校医に対する報酬として283万7千円。12節学校健診委託料として、97万3千円であります。

次に中学校給食運営に要する経費予算額26万円。これは、中学校給食用の消耗品や備品を購入する費用です。具体的な購入品目につ



	<p>きましては、年度が始まってから必要となるものを購入することとしております。</p> <p>以上によりまして、学校教育課の歳出予算額の総額は、3億5,109万円となります。以上でございます。</p>
片平教育長	<p>それでは最初に学校教育課の説明がございましたが、それにつきましてご意見、ご質問等ございませんでしょうか。衛藤教育委員。</p>
衛藤教育委員	<p>歳入ですが、太陽光発電売払収入が、令和2年度は10万円だったのが、来年度は5万円ということで、自然の光等を利用したの売電だと思いますが、半額位になる予定でしょうか。</p>
片平教育長	<p>太陽光発電について説明をお願いします。</p>
松永学校教育課長	<p>令和元年度、平成30年度の決算は、約10万円を超えていたのですが、令和2年度の決算見込みが10万円を下回って、約7～8万円位の決算見込みです。財政課と協議の上5万円としたものでございます。</p>
衛藤教育委員	<p>7節教育委員会点検評価委員会報償費報償費が約2倍になっていますが、回数を去年が1回だったのを今年は2回開催ということでこうなっていると理解して良いのですか。</p>
松永学校教育課長	<p>はい。</p>
衛藤教育委員	<p>教職員健康診断委託料とありますが、昨年度と比べたら68万6千円減額となっておりますが、もう少し詳しく説明をいただけたらありがたいと思います。</p>
片平教育長	<p>はい、松永課長。</p>
松永学校教育課長	<p>教職員健康診断委託料の減額部分につきましては、病院を変更しております。見積額が安くなったということです。</p>

衛藤教育委員	昨年度と比べたら小学校費も中学校費もどちらとも備品購入費と消耗品費が増えています。それはどういう理由によって増えたのか。学校の希望なのかどうかということのお尋ねです。
片平教育長	松永課長。
松永学校教育課長	令和2年度当初予算では、中間市の財政事情で財政課と協議した中で備品購入費と消耗品費がかなり減額されました。そこで、その次の年はなんとか予算を確保できるよう財政課と協議をしまして、今回の予算につきましては令和元年度の当初予算のベースを基本として、約20%減で計上しております。
衛藤教育委員	中学校各種活動費補助金が、昨年度のちょうど半分になっています。これがなぜ半分になっているのか、お尋ねいたします。
片平教育長	松永課長。
松永学校教育課長	資料の内訳に準骨格予算とあります。これは財政課が使っている言葉でございまして、市長選挙があります年の当初予算につきましては、骨格予算と言いまして、1年分の予算というより、政策的経費を除いた分を当初予算に計上するというのが通常でございまして。今回270万円全額を上げる予定ですが、財政課と協議して、中学校各種活動費補助金は基本的には夏休み以降に支出されていますことから、当初予算は半額ということであげています。
衛藤教育委員	9月に補正予算を計上されると考えたら良いのですね。
松永学校教育課長	はい。
片平教育長	よろしいでしょうか。他にございませんでしょうか。それでは続きまして学校指導課の当初予算要求の説明をお願いいたします。小野課長。
小野学校指導課長	令和3年度一般会計当初予算、学校指導課所管分について、資料に基づいて説明させていただきます。

まず、歳入です。14款2項4目教育費国庫補助金1節医療的ケア看護師配置補助金予算額91万円。これは、中間北小学校に配置される医療的ケア看護師の person 費に対する補助金でございます。同じく、GIGAスクールサポーター配置促進事業費補助金、予算額117万円。これはGIGAスクールサポーター person 費に対する補助金でございます。15款3項4目教育費県委託金、1節学力向上推進事業委託金、予算額60万円。これは、県より委託された「学ぶことに挑み続ける子どもを育む鍛ほめプロジェクト」の事業経費のための委託金でございます。20款3項3目雑入4節外国語指導助手家賃負担金、予算額94万6千円。これは外国語指導助手の住居に係る家賃に対して、当該職員が支払う負担金でございます。以上が、歳入の説明でございます。

次に、歳出でございます。

10款1項3目指導費当初予算額5,039万9千円。これまで、学校教育課で計上していましたが「少人数学習指導教員」等の報酬等を学校指導課で計上しておりますので、令和2年度と比べ

3,886万6千円の増額となっております。主なものを申しますと、教育指導に要する経費4,792万円。主な内容といたしまして、1節報酬3,040万7千円、これはGIGAスクールサポーター、スクールソーシャルワーカー、少人数学習指導教員、特別支援教育支援員等の報酬でございます。3節期末手当

401万1千円、これはGIGAスクールサポーター、少人数学習指導教員、特別支援教育支援員等の期末手当でございます。4節社会保険料378万7千円、これはGIGAスクールサポーター、少人数学習指導教員、特別支援教育支援員等の社会保険料でございます。7節報償費237万5千円、これは学校運営協議会委員、ICT研修の講師等の謝金、ゲストティーチャー、スクールアドバイザー、スポーツエキスパート派遣事業の講師の前期分の謝金でございます。10節需用費 消耗品費78万円、これは鍛ほめプロジェクトの事務用品等でございます。印刷製本費69万3千円、これはドリカムノートの前期分、研究指定委嘱校の研究紀要の印刷製本費等でございます。12節委託料88万円、これは学級集団アセスメントの前期分の委託料でございます。13節使用料及び賃借料328万2千円、これは宿泊学習等の業者バス借り上げ料でございます。バスの中の密を避けるため、バスの台数を増やす必要がありますので、253万7千円の増額となっております。

適応指導教室に要する経費 247万9千円。これまで、学校教育課で計上していました適応指導教室指導員の報酬等を学校指導課で計上しておりますので、233万4千円の増額となっております。主な内容といたしまして、1節報酬154万7千円、これは適応指導教室指導員の報酬でございます。同じく5目外国語指導助手招致事業費、当初予算額1,555万6千円。主な内容といたしまして、1節報酬1,154万円、これは外国語指導助手3名分の報酬でございます。4節 共済費185万5千円、これは3名分の社会保険料でございます。13節 使用料及び賃借料173万9千円、これは3名分の住居に係る家賃でございます。

以上で、学校指導課の当初予算の説明を終わります。  
ご審議のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

片平教育長 ただいま学校指導課当初予算の説明がございましたが、それにつきまして質問、ご意見等ございませんでしょうか。

衛藤教育委員 様々な予算が半分位になっていますが、後ほど補正予算で上げるということですので、ぜひ補正予算等で必要な分だけの確保ができませんようお願いを申し上げます。

片平教育長 他によろしいでしょうか。  
それでは続きまして教育施設課お願いいたします。

北原教育施設課長 それでは、教育施設課所管分の概要について、資料に沿って説明させていただきます。

まず歳入でございます。

13款1項5目 教育使用料3節 電柱等設置使用料としまして、3万3千円を計上しております。

次に、歳出について説明申し上げます。

まず、10款教育費1項2目事務局費に、557万3千円を計上しております。教育施設事務に要する経費の主なものとして、1節報酬349万8千円、3節職員手当等74万4千円、4節共済費71万8千円、これは、教育施設課維持係作業員として勤務する会計年度任用職員に係る人件費です。先ほどの学校指導課と同様、今年度まで学校教育課で一括して計上していた経費でございます。

次に、7節報償費16万円。これは、令和2年度に設置しました「中間市学校施設再編基本計画策定委員会」における報償費です。

次に、10節需用費31万1千円のうち、燃料費23万4千円は、施設管理作業用の公用車2台分のガソリン代で、修繕料7万7千円は、このうち1台分の車検料でございます。

次に、11節役務費7万7千円は、公用車の共済保険や自賠責保険料でございます。

続きまして、2項小学校費1目学校管理費に、1,170万7千円を計上しております。これは、小学校6校の維持管理に要する経費です。主なものといたしまして、10節 需用費501万5千円のうち、修繕料496万5千円は、校舎等学校施設維持修繕に要する経費でございます。

次に、11節 役務費58万4千円。建物火災保険料や各種検査料等でございます。

次に、12節 委託料487万9千円は、消防設備保守点検、電気工作物保守管理、草刈り、貯水槽清掃、夜間休日の学校管理などを委託するための費用でございます。

次に、14節 工事請負費につきましては、全校、防犯設備を設置しており、新規に設置する予定がないため、当該予算を計上しておりません。

次に、15節原材料費122万3千円は、教育施設課維持係職員が、小学校の施設補修を行う際の、屋根や床の板材や部材等の材料購入に支出いたします。

続きまして、3項中学校費1目学校管理費に801万6千円を計上しております。中学校4校の維持管理に要する経費です。主なものといたしまして、10節 需用費314万円のうち、修繕料309万円は校舎等学校施設維持修繕に要する経費でございます。

次に、11節 役務費52万9千円。建物火災保険料や各種検査料等でございます。

次に、12節 委託料326万7千円は、小学校同様、消防設備保守点検、電気工作物保守管理、草刈り、貯水槽清掃、夜間休日の学校管理などを委託するための費用でございます。

次に、14節工事請負費につきましては、小学校と同様に、当該予算を計上しておりません。

最後に15節 原材料費97万円は、教育施設課維持係職員が、中学校の施設補修を行う際の、部材等の購入費でございます。

以上が、令和3年度一般会計当初予算のうち、教育施設課が所管しております予算の概要でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

片平教育長 ただいま教育施設課の説明がございましたが、それにつきましてご意見、ご質問等ございませんでしょうか。

衛藤教育委員 防犯設備工事が昨年度までは30万円だったのが、今年は0円ということで、学校に必要な防犯設備の工事がすべて完了したと理解して良いのですか。

片平教育長 北原課長。

北原教育施設課長 今のところ、新規に設置する予定がないと述べたとおりですが、当然のことながら、大きな事故等発生しておりません。何か不備等ありまして、修繕等要することがあるかと思いますが、その時には修繕料等からの支出で考えたいと思っておりますので、今のところ新規予定がないということです。

片平教育長 他によろしいでしょうか。  
それでは生涯学習課の当初予算の説明をお願いいたします。

米満生涯学習課長 令和3年度当初予算について生涯学習課所管分についてご説明いたします。

歳入から主なものをご説明いたします。13款使用料及び手数料1項5目教育使用料1節社会教育使用料2陶芸室使用料といたしまして20万円計上しております。これは働く婦人の家・中央公民館の本体部分は廃止となりますが陶芸所につきましては新たに利用可能に伴う利用料です。

次に、15款県支出金2項5目1節社会教育費補助金4地域学校協働活動事業補助金 624万8千円計上しております。これは、地域と学校が連携・協力し、地域住民や保護者等の参画により地域全体で子どもたちの成長を支え社会総掛かりでの教育を実現し、地域を活性化するもので、主な活動方法といたしましては、図書室の補助教員・プリント添削等教員の補助などを想定しております。

続きまして、20款収入3項雑入3目雑入2ページをお願いします。9節雑入32コミュニティ助成事業助成金140万円を計上しております。これは、地域の芸術環境づくり事業といたしまして、障害のある人が地域の劇場や映画館などで舞台芸術、映画、音楽を自らの選択で鑑賞できる環境づくりと芸術を通して社会の中の居場所や豊かな生活を創出することを目的としてハーモニーホールで実施するものです。

続きまして歳出になります。

網掛け部分につきましては、準骨格予算により減額となっておりますので9月補正等で予算の要求を行いたいと思います。

10款教育費4項社会教育費1目社会教育総務1社会教育指導に要する経費、1節報酬、主に会計年度職員報酬といたしまして

1,127万9千円を計上しております。令和3年度から各所管課にて計上することとなっております。

続きまして、4地域学校協働活動に要する経費、主に7節報償費604万8千円を計上しております。これは、歳入でご説明しました事業講師謝金で県補助十分の十です。

続きまして、5中間市文化振興財団運営に要する経費12節委託料文化振興財団施設管理委託料といたしまして9,702万円を計上しております。次に、外壁全面打診検査委託料といたしまして、

137万5千円を計上しております。これは、築後25年経過した「なかもハーモニーホール」において外壁等の全面打診等の調査を行っていないので県から早急に打診検査を行うよう指示がっております。続きまして、18節負担金補助及び交付金といたしまして140万円を計上しております。これは、歳入でご説明いたしました地域の芸術環境づくり事業費となっております。

次に、7資料館及び文化財調査保存に要する経費としたしまして、126万9千円を減額しております。堀川開削400周年記念等の事業が終了するためです。

続きまして、12節委託料といたしまして、38万7千円を計上しております。「唐戸の大楠」の枝が電線にかかっておりますので一部分を樹木医に伐採して頂く予定としております。

続きまして、8中間市生涯学習センター運営に要する経費12節委託料1,354万7千円は生涯学習センター施設管理委託料です。

続きまして、2目公民館費1中央公民館管理運営に要する経費

1,097万2千円減額となっておりますが、7節報償費につきま

しては、講座数を9講座から14講座に増やしておりますので講師代44万8千円の増額となっております。

次に、3目1図書館管理運営に要する経費といたしまして

4,962万円、主なものといたしまして、12節市民図書館施設管理委託料4,675万8千円です。

次に、5項保健体育費1目1社会体育に要する経費といたしまして、5,049万5千円を計上しております。主なものといたしまして、12節委託料社会体育施設管理委託料4,500万円を計上しております。

以上、ご審議の程、よろしくお願ひいたします。

片平教育長

ただいま生涯学習課所管分の当初予算の説明がございましたが、それにつきましてご質問、ご意見等ございませんでしょうか。

衛藤教育委員

地域学校協働活動事業補助金ということで、本年度の新規事業となっております。昨年度までが放課後対策事業ということで、放課後の子供達にどのような対策をするかということで、子供向けの予算になっていました。それが地域活動助成補助金という形になっていきますので、具体的に地域学校協働事業というのは、今までどおり、子供の放課後事業というものに使われる予定はないのかお尋ねします。

それから、地域学校協働活動委員というのを、昨年度教育委員会で決めたような気がするのですが、この方々は昨年度の分を見ますと4つの職務がありますが、そのうちのどの職務にあたるのだろうかということをお尋ねします。

片平教育長

米満課長。

米満生涯学習課長

事業費の半分につきましては、今後登録していただいた方の体験的な部分、放課後にしめ縄を使ったりということも考えられますし、今現時点でこれをするという予定はありません。

友廣生涯学習課長補佐

地域学校協働活動委員の職務なのですが、4つ掲げていますが、地域または学校での教育活動の支援など、参加促進が主なものとなっております。以上です。



片平教育長	よろしいでしょうか。
衛藤教育委員	この前の教育委員会の中で中間市学校運営協議会の委員というのを説明を受けて承認しましたが、この運営協議会との関係性についてお尋ねします。
高橋学校指導課長補佐	学校運営協議会の地域学校協働活動委員というのは、社会教育の地域学校協働本部というところに位置付けられています。学校運営協議会とのつなぎ役ということで、地域学校協働活動の推進委員が、学校協議会にも参加することもできているという状況です。
衛藤教育委員	具体的な形で人選等が行われてないけど、今後行われたら、それも含めて説明をするということですね。その人にそういう任務を持たせるということですね。どの程度関わりを持たせるのか分かりませんが、そのような形でスタートするということですね。
高橋学校指導課長補佐	スタートの時点では、そこまではいかないかもしれないですが、今後そういった形にする可能性はあります。
片平教育長	よろしいですか。
衛藤教育委員	コミュニティ助成事業助成金に予算があげてありますが、これは新しく地域の芸術環境づくりとして10分の10の助成となっています。この予算は活力ある地域づくり事業と性質や活動内容が違うと思うのですが、どうして140万円増えているのですか。
片平教育長	米満課長。
米満生涯学習課長	活力ある地域づくり事業の部分につきましては、前回堀川の400周年の事業を行うために上げていましたが、地域の芸術環境づくり事業につきましては、ハーモニーホールの方で障害者のための体験劇場等をしていただこうと140万円を上げております。
衛藤教育委員	それでは委託料についてお尋ねします。委託料がハーモニーホールの委託料と、生涯学習センターの委託料と、体育文化センターの委

託料がありますが、委託料というのは文書でもって委託契約書を交わすと思います。その委託契約書の中に委託料まで書かれたもので契約がされているのか、委託料は別途あらためて契約後に決められるのか、その辺はどうなっているのかお尋ねします。

片平教育長

米満課長。

米満生涯学習  
課長

指定管理制度につきましては、5年の債務負担行為を起こした中で指定管理制度をとっております。最初に、当初金額を決める中でこの館を運営するにあたって、収入として利用料金がどれくらい入るのか、支出の部分については、第三者委託契約費、光熱水費、人件費等どのくらい必要となるのか等を検討した中で、5年間での指定管理料を決めております。

衛藤教育委員

契約書の中には入っていないですね。

片平教育長

米満課長。

米満生涯学習  
課長

当初組むのが、仕様書に基づいて基本協定を締結し、5年間の中で年度協定があります。その年度協定の中で金額、期間はうたっております。その中で、金額の変更につきましては、甲乙協議となっております。

衛藤教育委員

なぜそのことを聞いたのかというと、今年、働く婦人の家や中央公民館が閉館、市立病院も廃止ということで、公共施設が財政事情の関係や様々な形で、廃止、廃館ということになっています。今ハーモニーホールは1億円程度の委託料を払っていますので、私の記憶では平成8年に建っていますので、今年で25年目、後5年ほどすれば30年になり、大規模改修をせざるをえないという状況になると思います。そうすると、委託料は払わないといけない、改修料は払わなければいけないという事態が生じたときに、財政事情の関係でこれは無理だという形で、また公共施設の廃館ということにならないのかという心配があつて、委託契約はどうされていますかというお尋ねをしたわけです。そういう心配がないのか、委託契約の場合は維持管理費ですから、修繕料やその他の分については市の予算を使っているのだらうと思いますので、大規模改修費と同時に委

託費も払わなければいけなくなります。病院等については、収益金が上がっていると思います。上がっていると思うけど、なおかつそれでも足りないから市が応援していたのだらうと思いますけど、それが行き詰って廃止となったので、ハーモニーホールが何年か後にはなくなるのかと心配があってお聞きしました。以上です。

片平教育長

よろしいでしょうか。米満課長。

米満生涯学習  
課長

ハーモニーホールにつきましては、金額が大きいように感じられますが、基本的に例えば人件費についてはいくらか決まっています。第三者委託契約の委託料も決まっています。光熱水費等の部分を合わせた中でも、約9,800万円は必要な試算となっております。今後については個別施設計画の計画がでるだらうと思いますので、それにのっとなって今後考えていかないといけないのかと、今現状においては、生涯学習課として、前に進むという形をとらせてもらっているということです。

衛藤教育委員

ハーモニーホールは、委託契約をして今年3年目で、後2年ほど委託契約期間が残っていると思います。残り2年間、約1億円ずつ委託契約を結ぶとなると、2億のお金がいるわけですね。去年と今年はコロナの関係でハーモニーホールでの収益金はほとんどなかったと思います。コロナが収束しますと、活動がまた活発になると思いますので、それにもなって収益金が入ってくると思います。収益金と委託料の関係をどこかで整理をされないといけないのではないかと思うのですが、その辺のお考えがありましたらお聞かせいただきたいと思います。

片平教育長

米満課長。

米満生涯学習  
課長

コロナが収まった時は利用者が増え、そうすると利用料も多少は増えていきますので、今言いましたように指定管理料がいくら、光熱水費、維持管理費だけでもマイナスが出ておりますので、その部分につきましては貸館の利用料金で補うような形になっていくと思います。以上です。

片平教育長

よろしいでしょうか。佐伯部長

佐伯教育部長

今の件ですが、課長が言ったように令和2年度に個別計画が出ますので、状況を見ていきたいというのがまず1つと、指定管理については5年の基本計画を結んでいます。それには金額はのっておりません。減額をする場合は賃金水準、物価水準を見て上げるという指定管理変更というのが載っているのですが、実際5年間債務負担行為を起こしていますので、その範囲でやっているというところですね。今まで実際計5年間1,200万円位金額は下げているという状況であります。その中で今回の9,700万円については、職員賃金、維持管理費を含めたら約9千万円かかります。実際のハーモニーホールの運営というのは1億3千万円位で、収入を入れての1億3千万円となっておりますので、事業は工夫してやっているのですが、現状としては収益が赤になっていますので、その辺はあるのかなと思いますが、今の段階では去年も約200万円下げているので、今年度につきましては9,700万円ということで市民会館は予算を計上させていただいております。

衛藤教育委員

今の部長の説明でよく分かりましたが、基本的にはサポートするために市の予算を利用されることは結構だと思います。それが活性化につながりますから、私は良いことだと思います。結局どこかで行き詰って廃館という形にならないようにということを思って今お尋ねしているということですので、ご理解いただきたいと思っております。

次に質問です。講師謝礼が増えていますが、その理由は昨年度9講座が来年度は14講座にするために増えたということですが、中央公民館の建物はなくなっています。しかし、どこかで講座をしないといけないのですが、今のところどの場所で講座を予定されているのか決まっていましたら教えていただきたいと思っております。

片平教育長

米満課長。

米満生涯学習課長

5講座程度増えております。特に親子講座等ができれば良いという考えを持っております。場所につきましては、確定はしていません。基本的にハーモニーホールの区分貸しをしますし、生涯学習セ

ンターが空いていればそこを利用すると。場所があれば今から調整ができるものではないかと考えております。以上です。

衛藤教育委員

とりあえず来年度市民講座を増やされるということは、中央公民館の機能をそのまま維持して、さらに活性化するという働きになっていきますので大変良いことだと思いますし、ぜひそのことは実現させていただければと思います。来年1年間はハピネス中間に中央公民館が移動することになっていますが、ハピネス中間にはほとんど部屋がありませんので、どこかの会場を利用しないと、せっかく計画されている講座ができないのではないかと心配しておりますので、是非実現していただきたいと思います。

もう1つ要望です。一昨年まで子供の放課後対策としてイングリッシュスクールがあっていました。昨年度はイングリッシュスクールがなくなって、子供の放課後対策の事業がゼロになってしまいました。その代わりとして、昨年度中央公民館で今年の3月か2月に「わくわく科学講座」をされたのではないかと思いますし、保護者も含めて評判が良かったという課長の説明がありました。残った予算は子供達のためにあてられると思いますので、是非子供達のために使っていただいたら子供達も中間市に対する愛着も大変増えるでしょうし、「中間市は様々な講座をやっているよ」と子供自身の自慢にもなるだろうし、自信にもつながると思いますので、切なる要望としてお願いしておきたいと思います。

最後の質問ですが、昨年度まで仰木彬記念球場の委託料が入っていたのですが、今年は仰木彬記念球場の委託料が0円になっていません。だれが球場を管理、維持するのですか。

片平教育長

米満課長。

米満生涯学習課長

社会体育施設管理委託料の中でジョイパルや市営野球場、体育館の部分を総合的に維持管理していただきます。

衛藤教育委員

それから、もう1つは、今委託されている部分で収益金ということで利益が上がっているのは、ハーモニーホールと体育文化センターだけなのですか。

米満生涯学習課長	生涯学習センターがあります。4施設指定管理している中で、図書館については利用料もありません。他の3施設の部分について、貸館利用料の収入があります。それとは別におのおの実施事業の収益があります。
衛藤教育委員	来年度、生涯学習センターを除いて委託契約をするのではないのですか。
片平教育長	米満課長。
米満生涯学習課長	来年度は生涯学習センターが指定管理の部分がなくなります。他3施設については、5年まで指定管理が継続している形になります。
衛藤教育委員	いずれにしても、これから先財政事情が厳しくなると思いますので、収益ができるだけ上がるような事業を組んで、できるだけ市の持ち出しする委託料が安くなる形で、工夫しないといけないと思います。将来公共施設がなくなってしまうことがないようにご配慮いただきたいし、そういう計画を立てていただいたら市民としてはありがたいと思いますので、よろしく願いいたします。
片平教育長	よろしいでしょうか。他にございませんでしょうか。 それでは第5号議案、第6号議案について説明が終わりましたが、よろしいでしょうか。
教育委員	《了承》
片平教育長	これで補正予算、当初予算を進めていきたいと思います。よろしく願いします。 それでは議事がすべて終わりましたが、よろしいでしょうか。 それでは令和3年2月臨時教育委員会を終わります。お疲れさまでした。

[閉会時刻：15時25分]

令和 3 年 4 月 6 日

教育委員 衛藤 修身

教育委員 河本 直子